



日本トリム社長

森澤紳勝さん

人の生き方はさまざまですが、それがどうであれ、おののの、こうありたいという生き方があると思います。私の場合は、「華やかに生きる」こと

います。より大きな成果を得るために、それ相応の努力をし、その振幅を大きく生きることが「華やかである」と私は定義付けています。

次代に明るい未来を引き継ぐのが、私たち世代の使命だと思います。漫然と生きていっては、新た

ます。

「夢は必ず実現する」。

私の座右の銘です。
I hopeでなく I do。

次代をつくる

華やかに生きる

な可能性は生み出せません。創造には、膨大なエネルギーが必要であり、まさに「華やかさ」が求められます。

ただ単に派手な生活をすることがないのです。ただ単に派手な生活をすることがないのです。

そして、明るい未来の源泉は「夢」にあると思います。

人の努力には、相応に1の成果しか得られませんし、逆に、100の成果を得ようとすれば、少なくとも100の努力が必要です。人生は最終的に、努力と成果のバランスはゼロだと思

夢を実現するには、強い意志と行動あるのみであります。大きな「夢」と「華やかさ」があれば、次代へ向けての明るい未来は、必ず拓けるものと確信しています。

連載も今回で最後となりましたが、お目障りで

あつた点は、どうかご容赦ください。読者及び関係者の皆様に心よりお礼申上げます。

スマイナスはゼロだと思

題字は堀場雅夫・堀場製作所最高顧問

もりさわ・しんかつ 1944年高知県生まれ。東海大学文学部卒後、健康関連機器製造販売会社を経て82年、電解還元水整水器メーカー「日本トリム」創業。00年11月ジャスダック、03年2月東証2部、04年3月東証1部上場。

2007年6月19日(火) 毎日新聞夕刊(近畿版)掲載